

Vol. **31**



BOSO

**房総千葉**

CHIBA

発行人／東洋大学校友会千葉県支部  
支部長 鈴木 康 夫  
発行日／2025年5月1日  
千葉県千葉市緑区越智町1701-309  
☎043(294)5744



「銚子港の巡視船」  
画／金子芳則  
(昭和45年経済学部卒)

### 東洋大学 校 歌

作詞 林 古溪  
作曲 山田耕筈

- 1 亜細亜の魂 再び此処に  
目覚めしよろこび 溢れつ人に  
雄々しく揚げたり闘の声  
東洋大学 生れぬかくて
- 2 亜細亜の天地 暁明けて  
仁義と慈悲との 誠の光  
今こそ輝け 西の海  
東洋大学 務は重し

## 2025年度 東洋大学校友会 千葉県支部の集い ご案内

**日時** 2025年**6月22日**   
受 付／13：30～  
総 会／14：00～  
懇親会／15：30～  
  
**会 費** 8,000円（懇親会）

**会 場** ホテルポートプラザちば  
☎ 043-247-7211  
千葉市中央区千葉港8-5  
【懇親会】同上  
  
JR京葉線千葉みなと駅より徒歩3分  
千葉都市モノレール千葉みなと駅より徒歩2分





## ご挨拶

## —充実・発展そして継承を—



支部長 鈴木 康夫  
(昭和48年経営学部卒)

東洋大学校友会千葉県支部会員の皆様には日頃より支部活動に対して、ご支援ご協力をいただき感謝しております。

私は令和6年6月の総会におきまして支部長に選出され、池支部長からバトンを引き継ぎました。これまで池支部長のもとで幹事長を務めさせていただきましたが、何分にも非力な私には大変荷の重い大役でございます。会員の皆様方のご支援をいただきながら、役員一同力を合わせ支部活動に尽力して参りたいと存じます。

母校東洋大学の前身、哲学館が井上円了先生によって創立されたのが明治20年、7年後の明治27年には哲学館同窓会が結成されました。(令和6年は校友会創立130周年を迎え、11月9日に記念式典が開催)千葉県支部は昭和8年に結成され、今日では県内の卒業生は2万人を超えています。

近年の東洋大学の発展ぶりには目を見はるものがあり

ます。大規模な学部再編移転、新学部創設、国際化等絶えず教育改革が進められ社会的評価も高まっています。「日経グローバル 大学の地域貢献度の全国調査2023」では東京都私立大学で1位、「THE日本大学ランキング2023」では首都圏私立大学において「教育充実度」の分野で12位、「国際性」で7位など学外から高い評価を得ています。また、卒業生や現役学生スポーツ、各界での活躍も校友として大変嬉しく誇りに感じているところです。

校友会創立130周年記念に向けてのビデオメッセージの募集がありました。本支部としては「女性・若手会員が楽しく参加し地域に貢献するイベントを継続。素晴らしい東洋大学の心を伝え、参加して良かった、また来たいという魅力ある千葉支部を目指します。」としました。学生スポーツ観戦・応援、母校キャンパス訪問、大相撲観戦、女性連絡会の研修、法人会公開講座への参加等、今後具体的に活動計画をして参りたいと考えております。支部活動の最新情報をお届けしますので、校友会HP支部ブログの閲覧、千葉県支部Facebookグループへの参加登録をお願いいたします。

最後になりますが、本会の目的は支部規約にありますように、「東洋大学の建学の精神を継承し、会員相互の親睦を図り本支部並びに母校の発展に寄与する事を目的とする。」とあります。このことを念頭において本会の充実・発展そして継承を進めていきたいと思います。

会員の皆様には、私ども役員への温かいご支援・ご協力をよろしくお願いします。

## 令和6年度 千葉県支部総会報告

日時 令和6年6月23日(日) 13:00～  
会場 千葉市生涯学習センター 3F大研修室

総会は定刻に開催され、式次第に沿って鈴木幹事長の進行により、山本哲夫氏の開会の言葉で始まりました。

関係物故者への黙祷の後、川上三郎顧問のリードで声高らかに大学歌を斉唱。次に池俊一支部長挨拶の後、議長に田原治之氏を選出し議案の審議に入りました。尚、議長から議事録署名人に女良和彦氏と高橋孝之氏が任命されました。

令和5年度の会務報告を鈴木幹事長、会計報告及び監査報告を猿渡直人氏と金子芳則監事から説明があり承認されました。次に令和6年度の事業計画案及び予算案について相京邦彦氏と猿渡氏から説明があり承認されました。役員案については、新支部長に鈴木康夫氏、副支部長に川口裕美氏、幹事長に宮下静男氏、第一地区代

表幹事に田原氏、前支部長池氏は顧問就任等、提案通り承認され、柴田政英氏の閉会の言葉で終了しました。

総会終了後は千葉センシティブ22Fの居酒屋「甘太郎」に移動し懇親会を開催。初参加の矢島英成氏(H9社会千葉市)他総勢26名の参加がありました。参加者からの近況報告、近年の母校の興隆発展の様子や卒業生の各界での活躍、学生スポーツでの活躍等、話が大いに盛り上がり楽しい一時となりました。



令和6年度 東洋大学校友会千葉県支部総会の記念撮影



「悲」ひと文字そしてお礼

顧問 池 俊 一  
(昭和47年文学部仏教科卒)

まず、千葉支部の校友会の皆様には、お礼を申し上げます。2期6年間支部長をつとめさせていただき有難うございました。感謝しております。コロナ禍で事業展開は思うようにいきませんでしたこと申し訳なく思っています。様々な仄聞は感じましたが、次代に繋げるための財政的基盤の強化には注力をさせていただきました。

さて、校友会では、理事を務めさせていただいています。2022年度、2023年度はコンプライアンス部会に所属していました。この間の一番の仕事は、「コンプライアンス規約」をつくり上げたことです。理事全員の賛成を得ました。部会を私を含め3人、事務局から1人の4人で作業を進めました。ご存じのように2022年4月に「監事選挙」に関しての不適切な事案が起きました。理事会では、通り一遍の取り上げ方しかなされず共有化ができなかったのは残念なことでした。この案件は、思うような検証ができませんでした。強引な手口での決着が演出されるまで一年半かかりました。詳しくは、取りまとめた報告書、見解書があるのでご覧を。規約ができたことにより、校友や関係者のコンプライアンスに対して意識が変化するかと甘い観測をしていましたが、そうは簡単にはいきませんでした。また、そんな事情の間に、私に本音らしきことを呟いた方が2人いました。聴取に「応じて

ください」と伝えたのだが。それまででした。

コンプライアンス部会を離れて考えるに、コンプライアンスを守らなくてはならないということは知っているが、具体的な事象の前では、全くもってどうやら無力なようです。柵の中でしか生きていけない可哀そうな存在。だが、部会のメンバーの言い続ける姿勢には敬服をしています。言い続けることの大切さ。一穴くらは開けられたのかなあとと思います。身近にも言ったことに責任を持たない、己の正当性を強弁するヒトはいるものです。

学歌2番に「仁義と慈悲の誠の光」というフレーズがあります。儒教と仏教の大切な教えが並んでいます。私は、これを部会で調査、吟味をしていく上での根幹としました。仁は、人としての生きる道。義は、正しさという意味であるので分かりやすいです。ここに落とし穴もあります。ついつい己が全面に出てしまいがちなのです。ニュートラルな部分も必要なのに。慈悲は、慈は慈しむこと、馴染みがあると思います。抜苦という意味を持つ悲。慈しみと悲と一緒に熟語を形成していますね。悲恋、悲願、悲愛……など悲を使う熟語は、身近にも結構あります。これらは、須らく苦なのであり、取り除ければどれだけ心持ちが楽になるか。コンプライアンス部会員の私は、事象を明らかにすると共に、被害を受けた方、被害を与えた方それぞれの蟠りを解消し、苦から解くこととして役割を果たすべく活動したつもりですが、残念ながら十分に果たすことができませんでした。頑なにさせてしまった？

今、私は、自責の念、戒めとして、手紙等に「悲」の一字を押印し、また封印にも使用しています。了

役員名簿

| 役 職                                                                                                                                              | 氏 名      | 卒 年    | 地 区   | 役 職   | 氏 名      | 卒 年    | 地 区   | 代表幹事   | 氏 名       | 卒 年     | 地 区     |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|--------|-------|-------|----------|--------|-------|--------|-----------|---------|---------|
| 顧 問                                                                                                                                              | ☆川 上 三 郎 | 社会 S36 | 佐 倉 市 | 幹 事 長 | 宮 下 静 男  | 法学 S47 | 市 原 市 | 第 1 地区 | 田 原 治 之   | 法学 H 元  | 千 葉 市   |
| 顧 問                                                                                                                                              | ☆池 俊 一   | 文学 S47 | 佐 倉 市 | 副幹事長  | 高 梨 正 志  | 経営 H9  | 千 葉 市 | 第 2 地区 | 女 良 和 彦   | 法学 H16  | 八 千 代 市 |
| 相 談 役                                                                                                                                            | ☆梅 林 三 郎 | 経済 S40 | 千 葉 市 | 会 計   | 猿 渡 直 人  | 国文 H12 | 柏 市   | 副 幹 事  | 西 村 敦     | 工学 S61  | 市 川 市   |
| 〃                                                                                                                                                | 中 川 泰 治  | 経済 S42 | 野 田 市 | 〃     | 田 原 治 之  | 法学 H 元 | 千 葉 市 | 第 3 地区 | ☆相 原 和 茂  | 社会 H5   | 松 戸 市   |
| 支 部 長                                                                                                                                            | ☆鈴 木 康 夫 | 経営 S48 | 千 葉 市 | 監 事   | 内 田 輝 幸  | 法学 S41 | 千 葉 市 | 副 幹 事  | 湖 林 孝 之   | 法学 S53  | 流 山 市   |
| 副支部長                                                                                                                                             | ☆柴 田 政 英 | 経済 S49 | 柏 市   | 〃     | ☆金 子 芳 則 | 経済 S45 | 銚 子 市 | 第 4 地区 | ☆水 元 直 行  | 社会 H9   | 印 西 市   |
| 〃                                                                                                                                                | 富 岡 正 明  | 文学 S49 | 柏 市   | 女性幹事  | 大 内 重 子  | 文学 S49 | 佐 倉 市 | 第 5 地区 | 高 橋 孝 之   | 法学 S56  | 木 更 津 市 |
| 〃                                                                                                                                                | ☆山 本 哲 夫 | 経済 H13 | 松 戸 市 | 〃     | 川 口 裕 美  | 経済 S57 | 浦 安 市 | 第 6 地区 | ☆相 京 邦 彦  | 院文研 S52 | 東 金 市   |
| 〃                                                                                                                                                | 川 口 裕 美  | 経済 S57 | 浦 安 市 |       |          |        |       | 第 7 地区 | 多 部 田 憲 一 | 経営 S48  | 銚 子 市   |
| (注意) 役員任期 2024 年総会時～2027 年総会時⇒改選 2027 年総会時<br>☆→代議員 任期は2022年2月15日～3年以内に実施される代議員選挙終了の時 (2024.12.9) まで<br>※→理事(推) 任期は2024年5月代議員会～2026年5月代議員会までの2年間 |          |        |       |       |          |        |       | 副 幹 事  | 平 野 恭 男   | 社会 S49  | 銚 子 市   |

令和6年4月1日作成

## 絆を繋ぐ箱根駅伝 襷のごとく

顧問 川上三郎

(昭和36年社会学部卒)

東洋大学に学び人生に大きな思い出を刻むことができたのが、箱根駅伝の応援です。それは応援団OBの方々と有志によるバスの旅での応援でした。

選手団を大手町で送り、東名高速で箱根へ。途中パーキングエリアでは笑顔の他大学のチアリーダーたちにも会う。電波状況でテレビ映像音声の消えることも多い。箱根の町は応援の人々でびっしり。他大学の選手に声援を送るのも当たり前。霊峰富士を背に芦ノ湖上空にはゴールの選手を讃える花火があがる。ゴール地点では大画面での実況中継。その脇では往路優勝の表彰式。全選手がゴールするとあっという間に町の人波は消える。

応援バスは湯河原温泉常宿に。翌朝は5時に宿をスタート。箱根のみやげ店にて特別の朝食。選手は暗いうちからウォーミングアップ。7時応援合戦で箱根の町は人の波。一斉スタートのあとバスは小田原中継点前で応援。各大学監督の檄は面白い。小田原から高速で東京へ。

柏原選手の時の優勝以来、シード権を目指しての応援から上位入賞のための応援が当たり前に。このバス応援の形式も絶えて久しい。それからは箱根の関所跡、杉並木を散策するひとり旅に。今年は箱根神社に初詣。初参拝もできた。

こんな思い出を書いている時、昭和36年卒業の社会学部中心の弥勒会の親友関信夫さんの訃報が入った。弥勒会はメンバー出身地を中心に北海道知床から九州知覧まで全国を年に1～2回旅をした。九州では長崎小浜が思い出される。関さんの御尊父、東洋大学教授でもあった敬吾先生の生地であり、そこは関教育三兄弟として地元は誇りにしているところです。元神奈川支部の佐藤博美さんが帰郷して活躍。三兄弟の顕彰にも尽力され、雲仙市をあげてのイベントも盛んとなり、関さんの市への協力も評価されている。今回の訃報をお知らせしたところ教育委員会から市長まで告別への参列と言われたが、これまで関さんへのインタビュアーを担当された教育委員会の丸木春香女史と宮本大輔氏が代表して上京してくださった。

関信夫さんの逝去という淋しさのなかに箱根駅伝の襷のごとく東洋大学卒業生の絆りレー成果を感じている。

## 千葉県支部校友会の飛躍を祈って

幹事長 宮下 静 男 (昭和47年法学部卒)

今年度は千葉県支部も、内部レビューと外部への展開を積極的に取り組んで行きたいと考えています。校友の雑談や情報交換してゆく中で、共感できる事として、ここ数年コロナウイルスやインフルエンザの蔓延の為に出来なかったことを、計画、実行しようというプランが出て来ました。

キャンパス訪問がその一つです。新しい学部や研究施設は魅力的で意欲をそそられます。皮切りに埼玉県南西部の朝霞キャンパス訪問を計画しています。その後、順次他の学び舎にも行ければと思っています。

また、我が千葉県支部とは近隣の10支部との交流も、さらに大切にして参りたいと思います。そのためにも、各支部ごとに、担当者をきめて充実した関係を構築して行けたらと考えてます。各支部の校友の方々とは、イベント情報、交流会を通じて相互交流も出来たら良いですね。

さて、千葉県支部は第一地区から第七地区までの地域に分かれております。毎年、交流会を実施されている地区もある反面、なかなか難しい地区もあります。隣接する地区に限らずに協力しあって、共に大切にしたいものです。

しかしながら、現実には厳しく、毎年、総会のご案内を送らせていただきますが、必ずご逝去された旨のご連絡を、また、現在は入院中、闘病中とのお便りも頂戴いたします。ご壮健ですが施設入所されているお便りも頂きます。高齢者が多いのが現状です。そんな中で、千葉県支部の役員会の中でも40代、50代の若手の校友に、後期高齢者の小職は、いつも希望と勇気を頂いております。

千葉県支部の校友会は、全国の校友会組織の中でも有数の会員を抱えた、謂わば有力な支部であります。これまで草創の先輩方が築き上げて下さった伝統、栄光を引き継ぎ、さらなる発展を築いて行きたいと、東洋大学校旗を仰ぎ見て思う昨今です。



## 東洋大学校友会創立130周年記念式典参加記

相 京 邦 彦 (昭和52年大学院文学研究科修了)

去る平成6年11月9日(土)午前11時から、東洋大学白山キャンパス2号館16階スカイホールを会場として開催された「東洋大学校友会創立130周年記念式典」に参加しました。東洋大学校友会は明治27年、1894年に「私立哲学館」の同窓会として学祖井上円了先生が創立されて今年130周年を迎えました。

千葉県支部からは、池俊一顧問、鈴木康夫支部長、高梨正志副幹事長、相京邦彦第6地区代表幹事の4人が参加しました。

当時は久しぶりの母校訪問で、都営地下鉄三田線白山駅から大学までの道の様変わりに驚きながら大学敷地に入りました。私が在学していた頃の白山通りは商店などもまだ個人営業でしたが、今は全くその面影はなく、商業ビルが並んでいました。



左から高梨正志(副幹事長)、池俊一(顧問)、鈴木康夫(支部長)、相京邦彦(第6地区代表幹事)

校門からは案内表示もあり、2号館16階のスカイホールに着くことができました。会場にはすでに池顧問をはじめとした千葉県からの参加者が到着しており、座席も真ん中の特等席を陣取ることができました。

記念式典は武田肇理事の進行で進められ、堀敦夫校友会副会長による開会の挨拶、続いて物故会員に対する黙祷が行われたのち、東洋大学混声合唱団学生とOBOG会と参加者による大学歌斉唱がなされました。

続いて、神田雄一校友会会長による主催者挨拶、武田肇理事による来賓紹介がされ、続いて、安齋隆学校法人東洋大学理事長、矢口悦子東洋大学長から来賓祝辞がされ、「将来にわたって母校の卒業生組織として校友会に期待することや望むことについて」のお話しがなされました。学校法人からは、福川伸次総長、油井貫行常務理事、笠原喜明事務局長の方々が出席されました。その後、130周年記念メッセージ動画が上映され各県、各支部の紹介がされました。

式典の終了後に、懇親会・アトラクションとなり、進行は武田肇理事が担当し、原田邦昭群馬県支部長による乾杯が行われ、その後東洋大学混声合唱団学生+

OBOG会による合唱や福引大会が行われました。福引大会は、本部の理事・監事の方々から提供していただいたもので、10名の方に当たりました。最後に、福原達夫校友会副会長による閉会の挨拶がありお開きとなりました。

5年ぶりの対面での行事ということで、参加者同士で旧交を温める者、様変わりした母校での思い出を話す参加者など、会場は母校愛にあふれた熱気ある雰囲気でした。会終了後、千葉支部から参加した4人は、都営地下鉄三田線白山駅で解散し、鈴木支部長と高梨正志副幹事長は東洋大学発祥の地、春日局の終焉の地である湯島にある麟祥院に寄ってから帰宅したとのことでした。



東洋大学発祥之地の石碑  
撮影／高梨正志

## 夕陽の屏風ヶ浦と富士山

金子 芳 則

(昭和45年経済学部卒)

富士山から200km離れている銚子市は富士山を見ることができる最東端の地です。冬季や台風一過の朝などは富士山が見られるチャンスです。

写真は、令和7年2月25日17時24分、銚子マリーナの南端から撮影したものです。その他の銚子市の富士山撮影スポットは、「地球の丸く見える展望館」屏風ヶ浦の少し沖の海上に富士山を見ることができます。2月下旬と10月中旬は富士山の方向に太陽が沈むので、夕方シルエット状に黒っぽく見える富士山は感動的な景観です。広々とした海、夕焼けの空、浮かぶ富士山。この場所は銚子に住んでいる私のおすすめです。感動の景色をぜひ一度見に来てください。



夕陽を背に美しいシルエットの富士山  
(銚子マリーナから撮影)





## 辛かった体育の授業

川口 裕美

(昭和57年経済学部卒)

昭和54年経済学部に入學した私は、1・2学年を朝霞キャンパスで過ごし、東武東上線「朝霞台駅」から畑が広がる中をとぼとぼ通っていました。

体育は朝霞台よりもかなり先の「鶴ヶ島駅」の川越キャンパスまで足を運び、授業の種目は選択の余地なく陸上と決められ、私たち女子生徒の半数6名は陸上部の男子生徒と合同で授業を受けました。

今ではアンツーカーの素晴らしいトラックですが、当時は土埃が舞い上がり、雨上がりではドロドロになるようなグラウンドをひたすら走る授業でしたが、私たち女子は「辛い、疲れた、帰りたい」と言いながらも辛い授業を乗り越えたことが、懐かしくもほろ苦い思い出です。

昨年、授業で一緒だった友人のお誘いで新しくなった朝霞キャンパス見学に行ったら、社会学部、経営学部、

経済学部が白山キャンパスに移転していて、「新キャンパス、新しい学び」とのキャッチコピーで、生命科学部と食環境科学部共に実験棟もある素晴らしいキャンパスになっていました。一番驚いたのが、当時喫茶店が一軒しかなかった駅前が、賑やかな商店街に変わっていて、キャンパスまでの道は、畑はなくなり閑静な住宅街になり、時の流れを実感しました。

今回の原稿を書くにあたり、友人にも当時のことを確認しましたが、朝霞キャンパスの思い出よりも、過酷な体育の授業の話で盛り上がりました。



現在の白山キャンパス2号館

## 昔も今も活躍の場が広がる東洋大生

浦水会千葉県東支部

支部長 永野 順子

平素より校友会千葉県支部の皆様方におかれましては浦水会活動にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

【東洋大学浦水会は昭和34年に設立され、浦水会千葉県東支部は主に「大学や浦水会本部との連携を密にし、会員相互及び校友会との親睦を図る」ことを目的として平成6年に発足いたしました。】私が浦水会の支部長を仰せつかり、この文言を読んでから校友会のご存在を知りました。聞くところによりますと一般社団法人組織となられ、活発な活動をされているとの事、とても素晴らしい卒業生の会ですね。

一方、現役東洋大生は運動部の活躍も目覚ましいものがあり、昨年のパリオリンピック・パラリンピックでは、在学生・卒業生を含め本学史上最多の16名が出場いたしました。さらに女子レスリングでは最重量級での日本人初の金メダルを獲得しま

した。とても輝かしい功績を残しました。選手達の努力に加え、校友会の皆様の応援と浦水会会員の思いが大いに伝わっていたことと思います。また今年度の箱根駅伝では、ハラハラドキドキの場面が多々ありましたが見事シード権獲得！20年連続です。東洋大学さすがですね。「その1秒をけずり出せ！」の走りに感動いたしました。

校友会の皆様もあらゆるイベントやサークルを含め今現在も多方面にて活動されており、年齢に関係なく活躍の場が広がっております。先輩方が残した功績を現役東洋大生も確実に受け継いでいます。

今後も校友会の皆様と共に東洋大学を大いに盛り上げて行きたいと考えております。

最後になりますが、校友会千葉県支部の更なるご発展と会員の皆様方の益々のご活躍をお祈り申し上げます。



浦水会千葉県東支部の研修旅行で房総の旅を満喫しました



# SPORTS

中川 泰治  
(昭和42年経済学部卒)

## 全日本選手権大会

優勝4名、準優勝2名、3位4名!!



2024年12月1日全日本ボクシング選手権大会が東京墨田区総合体育館で開催されました。この大会は全国からトップアスリートが集結し、激しい熱戦が繰り広げられました。東洋大学ボクシング部からは計16名の選手が出場し、4名が優勝、準優勝2名、3位4名という素晴らしい成果を上げました。特に男子L級で優勝した堤麗斗選手と女子Min級で優勝した加藤光選手は、それぞれ大会最優秀選手賞を受賞し、チームに大きな栄光をもたらしました。2025年もさらなる活躍を期待しましょう。

女子Min級 加藤 光 4年 優勝・最優秀選手賞  
女子F級 西中結菜 3年 優勝  
男子Min級 古藤昇大 3年 優勝  
男子L級 堤 麗斗 4年 優勝・最優秀選手賞



堤麗斗4年L級優勝



加藤光4年Min級優勝



古藤昇大3年Min級優勝



西中結菜 3年F級優勝

## 6戦6勝 堤 駿斗(志成ボクシングジム所属)

世界ボクシング協会(WBA)スーパーフェザー級挑戦者決定戦2024.12.31大田区総合体育館で行われ、同級9位の堤駿斗が14位のレネ・アルバラード(ニカラグア)を下した。25才の堤はアマチュア時代に世界ユース選手権を制したホープです。今年も校友の応援をよろしくお願いします。

## 東都秋季リーグ戦個人タイトル 島田舜也が3冠

東都大学野球秋季リーグ戦の個人タイトル表彰式が2024.12.8に都内で開かれ、東洋大の1部昇格に貢献した最速154キロの右 島田舜也3年が最高殊勲選手賞、最優秀投手賞、最優秀防御率賞を受賞した。今年は1部でやるので頑張ってください。

## 箱根駅伝9位

今年の駅伝は正に優勝したと同じ感動を味わいました。シード権確保できて嬉しいですよと校友から連絡がありました。皆さんも思ったことでしょうか。来年も楽しみます。

## 第101回箱根駅伝観戦記

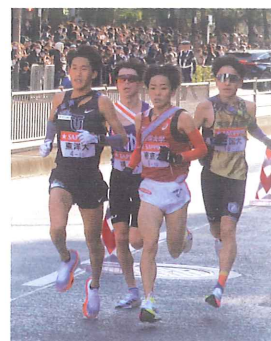
副幹事長 高 梨 正 志 (平成9年経営学部卒)

1月2日と3日に第101回箱根駅伝が行われ、私は3日に毎年、城北支部が応援している増上寺前に行って、一緒に応援をしました。

往路は、1区が4年生の石田洸介選手から小林亮太選手、2区が4年生の梅崎蓮選手から3年生の緒方滯那選手、3区が4年生の増田涼太選手から1年生の迎暖人選手、5区が1年生の松井海斗選手から1年生の宮崎優選手にメンバーが変更になりました。1区は11位、2区は順位を8つ下げて19位、3区は順位を3つ上げて16位でした。4区は昨年の100回大会で10区の区間賞を獲得した3年生の岸本遼太郎選手が走り、順位を7つ上げて9位でした。5区は途中、後ろを走る選手に抜かれたり、追い抜いたりしましたが、フィニッシュ地点の芦ノ湖では9位で終わりました。

復路は、7区が2年生の濱中尊選手から1年生の内堀勇選手、8区が4年生の永吉恭理選手から3年生の網本佳悟選手にメンバーが変更になりました。6区を走った3年生の西村真周選手は9位、7区は順位を3つ下げて12位、8区は順位を2つ上げて10位になりました。9区を走った4年生の吉田周選手は順位を1つ上げて8位でした。10区は2年生の薄根大河選手が走り、途中、帝京大学、順天堂大学、東京国際大学の選手が追いつき、城北支部が応援している増上寺前でも4人が並走していました。薄根選手が通過した後は、スマートフォンで見て応援しました。フィニッシュ地点の読売新聞社東京本社前に到着する前、東京国際大学は先頭に出て8位、東洋大学と帝京大学は9位争いをしていた、東洋大学は帝京大学を抜かして9位、帝京大学は10位でした。順天堂大学は遅れて7秒差の11位で終わり、シード権獲得にはなりませんでした。

今大会は10人のうち6人が体調不良や調整不足でメンバー変更になりましたが、出場選手が頑張った結果20年連続でシード権が獲得できたので良かったです。来年の102回大会では、体調不良や調整不足によるメンバー変更をなるべく出さずに、21年連続シード権獲得を目指して頑張り、2015年の第91回大会から遠ざかっている総合優勝をしてほしいです。



復路10区第8位争いを走る薄根大河選手(東洋大学)、古川達也選手(順天堂大学)、小林咲牙選手(帝京大学)、大村良紀選手(東京国際大学)





## 会員のメッセージ

(令和6年度総会案内ハガキの近況欄より)

\*野田市消防本部を定年退職して4年目を迎えています。定年退職後は、1年目、2年目の2年間は消防総務課に再任用職員として週5日勤務し、3年目の1年間は消防予防課に勤務、4年目の今年度から野田市役所土木部道路サービス課に週5日勤務し、毎日が充実しています。

齋藤直人様 H3 法・法律 野田市

\*ランニング中に膝を痛めてしまい、泣く泣く8月の佐倉マラソン欠場しました。11月のアクアラインマラソンでのリベンジに復活を期しています。再雇用で就労しながら、トレーニングと今年も誕生した鈴虫の飼育につとめ、母校の三大駅伝優勝、野球部の一部復帰と優勝の活躍を応援しています。吉田修一様 S59 社会・社会 習志野市  
\*ご連絡ありがとうございます。多勢、出席のもと、ご盛会をお祈りします。名古屋啓子様 S29 文・英米文 市川市  
\*加齢とともにつくづく健康第一を感じている昨今です。最近では遠出を控えています。皆々様のご健康とご多幸をお祈り致しております。

前司憲行様 S47 法・法律 大網白里市

\*日々、1.5時間程度の散歩を重ねて過ごしております。よろしくお願い申し上げます。

古川博様 S40 工学・応用化学 印旛郡酒々井町

\*コンピューターの中で、CMデザイナーをしています。

渡邉孝之様 H16 経済・経済 市原市

\*都合がつけられず残念です。まだ現役で仕事もしています。健康こそが本当に大切であると実感している昨今です。またの機会には、是非、参加したいと思います。

柴田幸雄様 S49 経済・経済 柏市

\*親睦のため、ゴルフコンペがありましたら参加したいと思っています。

古澤久志様 S62 法・経営法 流山市

\*ご案内ありがとうございます。富津市大堀から青木に引越しています。今後ともよろしくお願いいたします。房総の浜で投げ釣り(キス釣り)をして楽しんでいます。

鬼ヶ原克志様 S53 社会・社会 富津市

\*東洋大学退職とともにコロナ禍外出自粛に入り、時々イベントにオンライン参加しています。古代丸木舟で世界トップ位の発見数だったようですが、惜しいことに専

門博物館もなく、知られてもいません。検見川で見つけた大賀ハスの前に見つかった丸木舟の一つは白山にあります。

松本誠一様 S48 社会・社会 白井市

\*健康維持の為、ゴルフ大会、ウォーキング頑張ってます。今度こそは硬式野球部一部復帰祈っています。

大久保義弘様 S43 経済・経済 茂原市

\*山形県の実家に転居しましたので、支部の集いには出席できません。これまで、いろいろお世話になり、ありがとうございました。皆様によしく願いいたします。

細谷耕生様 S56 社会・社会 山形市

\*両耳の突発性難聴の為、会話ができませんので、不参加でお願いします。川喜田重夫様 S44 経済・商 柏市  
\*いつもご案内をいただきましてありがとうございます。病院通いの他は、なかなか外出は控えています。いつも欠席ばかりで申し訳ございません。

河内節子様 S41 文学・史 長生郡一宮町

\*いつも大変お世話になっております。ご心配をおかけしておりますが、いまだ病氣療養中で、理学療法士のリハビリ指導を受けている状態ですので、遠出は遠慮させて頂いております。一日も早く、校友会活動に再び参加出来る様に精進してまいります。

湖林孝之様 S53 法・経営法 流山市

\*役員の皆様お疲れ様です。いつもありがとうございます。世界陸上400mリレーの柳田大輝君頑張ってますね。

友金靖子様 S54 社会・応用社 流山市

\*役員の皆様、ありがとうございます。私の古稀で兄姉全員が70代突入4人で旅行の計画があり、総会参加はできません。東洋大学の益々の発展を祈っております。

富松詳子様 S52 社会・社会 酒々井町

\*健康維持の為と思い家庭菜園をしています。

阿部美朝様 S42 工学・機械 長生郡一宮町

\*娘の晴佳は変わらず公立の保育園で働いています。4月から一人暮らしを始めて生き生きとしています。私は巢立たれた喪失感で、かなり太りました。皆様に再会出来るまでには整えたいです。来年は絶対参加します。

泉谷伸子様 R2 ライフデ・生活 松戸市

\*硬式野球部、いつになったら一部に上がれるの、昨年の入れ替え戦7点差もあっても勝てない、来年の箱根駅伝期待している。高校駅伝の2位、3位が入ったと知った、往路優勝も夢ではない。常井猛様 S44 文・史 柏市

## 校友会費納入のお願い

支部の諸活動は、校友の皆さんの会費納入による支部への交付金で運営されています。多くの校友の方々のご理解、ご協力をお願いいたします。

■年会費／3,000円

■終身会費／50,000円

※詳しくは本部事務局まで

☎ 03(3946)9111

## 編集後記

房総千葉31号が完成致しました。今回も多くの校友の皆様のお力添えの賜物と感謝申し上げます。「多士済々」とはまさに我が校友の事かと思う次第です。原稿、絵画、写真、メール等々本当に有難うございました。無事発行出来ました。今後共宜しくお願い致します。(宮下静男)